

道徳科学習指導案 小学校第5学年 授業者：宿毛市立小筑紫小学校 森田 絵梨奈 児童：(14人) 令和6年11月28日(木)5時間目	
【主題名】 自分にせいじつに 【正直、誠実】 高学年 A-(2)	【教材名】 「のりづけされた詩」 (日本文教出版)
【本時のねらい】 詩を書き写してしまったことを正直に打ち明けた和枝の気持ちについて考えさせることを通して、うそやごまかしをしている自分を許せないと感じる事が自分自身に対する誠実さであることに気づき、誠実に明るい心で生活しようとするための道徳的判断力を高める。	
【指導の要点】 ・自分自身に誠実に生きようとする。 ・自分の過ちを受け入れ、改めていこうとする。 ・誠実に生きることは自分にとっても、みんなと楽しく過ごすためにも大切なことである。	
【主題に関わる児童生徒の実態】 ・ばれなければいいと思い、ごまかしてしまうことがある。 ・友達からどう見られるかを気にして、見栄を張ってしまうことがある。 ・自分の失敗や非を認められない児童がいる。	【授業を通して引き出したい児童生徒の考え】 ・ごまかすことは、本当の自分を大切にしないので自分のためにならない。 ・誰にでも失敗や過ちはあるけれど、自分の弱さと向き合うことで成長できる。 ・その場は何とかできるけどごまかした恥ずかしさや後悔が心の中にずっと残る。 ・自分に胸を張れるようにしたい。
指導上の工夫	
板書計画 (ポイントのみ)	
自分自身との関わりで考えるための工夫	・「あなたが和枝だったらどうするか」と発問することで、自分の立場を決めて考えられるようにする。 ・事前アンケートの回答を共有することで、自分の経験と関連付けて考えられるようにする。
多面的・多角的に捉えるための工夫	・「打ち明ける」か「打ち明けない」か、行動で立場の選択をした後、理由を聞くことで、多様な考えにふれ、「打ち明けたくない気持ち」と「打ち明けたい気持ち」の視点で話し合わせ、多様な考えに触れさせる。
主題に迫るための工夫	◆「打ち明けたい」という意見に対して「先生からも友達からも信頼を失うかもしれないよ？」と問い返す。 ◆中心発問で「なぜ、正直になることが大切？」と問いかける。
	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <ul style="list-style-type: none"> ・ごまかすことは自分のためにならない ・自分の失敗と向き合いたい ・ごまかした気持ちはずっと残る ・自分にむねをはれるように </div> <div style="text-align: center;"> <p>？ 正直な気持ちとごまかす気持ちについて考えよう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">打ち明ける</div> <ul style="list-style-type: none"> ・おこられたくない ・だまっていたらばれない ・少し書き写しただけ ・本当のことを言ったら友達にきらわれるかも ・本当のことを言った方がいいのはわかるけど、みんなからどう思われるかこわい <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">打ち明けない</div> </div> </div> <div style="text-align: center;"> <p>のりづけされた詩</p> </div> </div>

【学習指導過程】

	学習活動と主な発問（○）、補助発問・問い返し（◆）、留意事項（・）	児童生徒の反応
導入	<p>1. 正直に過ごせているかについてアンケートや教材の事前読み（前半）をもとに振り返る。（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「うそをついてしまったり、ごまかしてしまったりしたことはありますか。」という質問に対する回答結果を共有する。 ・教材に対する感想や疑問を共有する。 ・いけないことと分かっているにもかかわらず、なぜごまかしてしまうのか？を尋ね、問題意識を持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・うそはよくない、怒られるから本当のことは言えないと思う ・怒られたくないし、周りの人からどう思われるか不安だから
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">正直な心とごまかす心について考えよう。</div> <p>2. 教材（前半）をもとに、自分が和枝ならどうするのかを考え、話し合う。（20分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材の前半部分を事前に読ませて、立場を決めさせておく。 <p>○あなたが和枝だったらどうしますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打ち明けるのか、打ち明けないのか、気持ちメーター（ロイロノート）に表し、画面共有する。（メーターが多い方の立場に立つようにする） <p>○その立場を選んだ理由は何でしょうか。</p> <p>○それぞれの立場に質問はありませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの立場に質問させ、質疑応答させるようにする。 ・質問が出にくい時は、近くの人と質問を考えさせるようにする。 <p>3. 教材（後半）をもとに、本当のことを打ち明けた和枝の気持ちを考え、話し合う。（15分）</p> <p>◎和枝が先生に本当のことを打ち明け、詩をのりづけしたのはどうしてだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材（後半）を読んで考えさせる。 <p>◆先生からも友達からも信頼を失うかもしれないよ？</p> <p>◆自分のためにうそをつくのか？自分のために本当のことを言うのか？この違いは？</p> <p>◆なぜ、正直になることが大切？</p>	<p>【打ち明けない】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本当のことを言ったら、ずるをしていたことがばれてしまう。 ・少し書き写しただけだからかまわない。 ・だまっていたらわからない。 ・今さら言いだせない。 <p>【打ち明けたい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ずるして認められてもうれしくない。 ・後悔する。 ・もやもやしたままはいやだ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ごまかすことは、本当の自分を大切にしていけないので自分のためにならない。 ・誰にでも失敗や過ちはあるけれど、自分の弱さと向き合うことで成長できる。 ・その場は何とかなるけどごまかした恥ずかしさや後悔が心の中にずっと残る。 ・自分に胸を張れるようにしたい。
終末	<p>4. 今日の学習を振り返る。（5分）</p> <p>○テーマをもとに話し合いをして考えたことを道徳ノートに書きましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正直に言わないと人にめいわくをかけてしまう。 ・今までごまかしていたことがあったけど、自分自身にうそをついていたんだと気付いた。 ・正直な心を大切にするのは、自分を大切にすることなんだ。

【評価の視点】

自：誠実な行動に関して、自分自身を振り返り、自らの行動や考えを見直している。

多：誠実な行動に関して、自分と違う立場や考え方、感じ方を理解しようとしている。